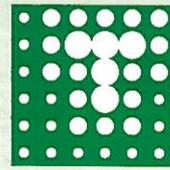


トレボン乳剤は たくさんの 作物と害虫に 使えます。



農業用殺虫剤

トレボン[®] 乳剤

有効成分: エトフェンブロックス...20.0%
その他のPRTR該当成分: キシレン[PRTR-1種63]...76.7%

トマト
コナジラミ類

すいか
アブラムシ類
コナジラミ類
ハスモンヨトウ
ヨトウムシ

きゅうり
コナジラミ類
アブラムシ類

ピーマン
アブラムシ類

てんさい
ヨトウムシ

キャベツ
はくさい
アオムシ、
コナガ、
ヨトウムシ、
アブラムシ類

稲
コブノメイガ、
ツマグロヨコバイ
ウンカ類、
イネドロオウムシ、
イナゴ類
カメムシ類
イネミスソウムシ

オクラ
アブラムシ類
カメムシ類

レタス

ばれいしょ

メロン
アブラムシ類
コナジラミ類

かんきつ

しょうが
葉しょうが
ハスモンヨトウ

ふき
コナジラミ類
フキノメイガ
ヨトウムシ

さやえんどう
シロイチモジヨトウ
ヨトウムシ
ウラナミシジミ

さやいんげん
ワタアブラムシ
ウラナミシジミ
マメノメイガ

なす
コナジラミ類
アブラムシ類

コアオハナムグリ
ケシキスイ類
ミカンハモグリガ
チャノキイロアザミウマ

モロヘイヤ
アザミ
ウマ類

せりうど
アブラムシ類

豆類(種実)
フキノメイガ
マメシクイガ、アブラムシ類
シロイチモジマダラメイガ
ダイズサヤタバエ、カメムシ類
フタスジヒメハムシ
ハスモンヨトウ、ウラナミシジミ

えだまめ
マメシクイガ
シロイチモジマダラメイガ
ダイズサヤタバエ
カメムシ類
フタスジヒメハムシ
ウコンノメイガ

ねぎ
シロイチモジヨトウ

とうもろこし
アワノメイガ
アワヨトウ

かんしょ
ナカシロシタバ
アブラムシ類
ハスモンヨトウ

あしたば

だいず
フキノメイガ
ウコンノメイガ

あずき
ノメイガ類

未成熟ささげ
アブラムシ類

きく
アブラムシ類

ゆり

小麦
ヒメトビウンカ
アブラムシ類

やまのいも
やまのいも(むかご)
アブラムシ類
ヤマノイモコガ
ハスモンヨトウ

にがうり
アブラムシ類、ウリノメイガ
カメムシ類、コナジラミ類
ヨトウムシ類

未成熟ささげ
アブラムシ類

カーネーション
ヒラスハナ
アザミウマ

宿根かすみそう
シロイチモジヨトウ
ヨトウムシ

休耕田
カメムシ類

たばこ
タバコガ
ヨトウムシ
アブラムシ類

みずいも
オキナワイナゴモドキ

樹木類
アメリカシロヒトリ
チャドクガ、マイマイガ
マツカレハ、エダシヤク類
オビカレハ

りんどう

トルコギキョウ
ハスモンヨトウ

茶
チャノホンガ、
チャノミドリヒメヨコバイ
チャノキイロアザミウマ

ポインセチア
コナジラミ類

つつじ類
ツツジグンバイ

栽培する作物、発生する害虫に合わせてご使用ください。

●適用害虫名と使用方法

(平成21年7月8日付拡大登録内容含む)

Table with columns: 作物名・適用場所, 適用害虫名, 希釈倍数(倍) 使用濃度, 使用時期, 使用回数*1, 使用方法. It lists various crops like rice, vegetables, and fruits with their respective pest control methods and product concentrations.

*1 本剤の使用回数および、エトフェンプロックスを含む農薬の総使用回数を示す。 *2 ガラス室等の施設での水耕栽培 *3 ヨシ、オギ、スキ、セイケアワダチソウ等の多年生雑草が覆占している休耕地

⚠ 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。
●本剤を本田の水稲に対して希釈倍数300～600倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度運動式地上液剤少量散布装置を使用してください。
●本剤のかんきつ、茶での散布は、場合によりハダニ類がふえることがあるので注意してください。
●ねぎのシロイチモジヨトウの防除に使用する場合は、食入前の若令幼虫期に散布してください。
●きくのアブラムシ類への使用にあたっては、一部地域のワタアブラムシでは効果が劣ることがあるので使用をさけてください。
●蚕に対して長期間毒性があるので、近くに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないようにしてください。
●散布器具、作業衣等は薬用と必ず区別してください。
●散布に際してはミツバチ及び巣箱に絶対かからないようにしてください。
●水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用は避けてください。なお、比較的低濃度でも魚が平衡失調を起こす恐れがあるので、十分注意してください。
●散布後は水管理に注意してください。
●使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
●誤飲等のないよう注意してください。
●本剤は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調整時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の担当を受けてください。
●原液は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないように注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
●散布の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
●作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗顔・うがいをしてください。
●街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に關係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
●本剤は自動車等の塗装面に散布液がかかると変色する恐れがあるので、散布液がかからないよう注意してください。
●本剤の適用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。とくに適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に被害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

万一、誤食・誤飲した場合には、速やかに医師の担当を受けてください。皮膚などにかかった場合には、十分な水で洗い流してください。さらに、異常を感じた場合は、医師の担当を受けてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。
●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。
●防除日誌を記載しましょう。

*本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。*本印刷物は平成21年10月15日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成しています。

TREIE01E